

LGBTQ+を 考える

こどもたちの性の多様性について考えよう

監修：NPO法人QWRC(くおーく) 梨谷美帆

制作：教育委員会事務局生涯学習担当

スタート ▶

本学習コンテンツは

- ・ 2023年10月20日に実施した「LGBTQ+を考える～こどもたちの性の多様性について考えよう～」をタイトルとして、NPO法人 QWRC（くおーく）梨谷美帆さんの講演内容をもとに編集したものです。昨年度も同じテーマでコンテンツを作成しておりますが、今年度は小中学生のこどもたちが学校で直面する問題や課題について年齢を絞り講座を行いました。
- ・ 本資料をとおして、LGBTQ+を知り、性のあり方、ひとりひとりの違いを認め合い、誰もがありのまま暮らしやすい社会になるために、私たちができることを考える機会となれば幸いです。

- ▶ LGBTってなに？
- ▶ LGBTQ+の「Q+」とは
- ▶ 何でLGBTQ+のことを知る必要がある？
- ▶ セクシュアリティについて向き合うって？
- ▶ セクシュアリティの考え方
- ▶ LGBTQ+ユースどうしてる？
- ▶ ゲイ・レズビアンのアイデンティティ形成のモデル
- ▶ マイノリティストレス
- ▶ 特権 (privilege) を考えよう①
- ▶ 特権 (privilege) を考えよう②
- ▶ 「マイノリティ共感」
- ▶ セクシュアリティのことを話せる大人であるために
- ▶ カミングアウト
- ▶ 「あたりまえ」の恋愛・家族？
- ▶ おわりに
- ▶ リンク集

LGBTってなに？

◀ メニューに戻る

セクシュアル・マイノリティ（性的マイノリティ）※の人たちの代表的な区分けの頭文字をとった言葉。

L レズビアン（女性同性愛者）

B バイセクシュアル（両性愛者）

G ゲイ（男性同性愛者）

T トランスジェンダー（身体の性に違和感を持つ人）

※セクシュアル・マイノリティ（性的マイノリティ）

セクシュアリティ（人間の性のあり方）において、どこかの部分がマイノリティ（少数者）である人たちのこと。
そのほかの性的マイノリティを含める言葉として**LGBT+**や**LGBTQ+**を使うことも！



◀ 前へ

次へ ▶

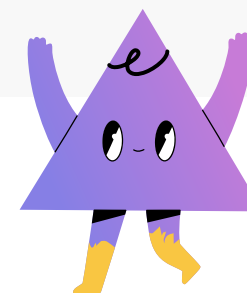
LGBTQ+の「Q+」とは

[メニューに戻る](#)

Q **クエスチョニング** (性自認や性的指向に関する自身のあり方について迷いや疑問のある状態)
クィア (性のあり方を包括的に表す言葉) を意味することもある。

※流動性(フルイディティ)があるということを自認することもある。

性自認や性的指向が揺れ動いている、迷っている、探している、あるいは決めたくない、固定しない状態、グレーゾーンがあるということが自分らしいという人もいる。この流動性(フルイディティ)を**ジェンダー・フルイディティ**、**セクシュアル・フルイディティ**と言う。



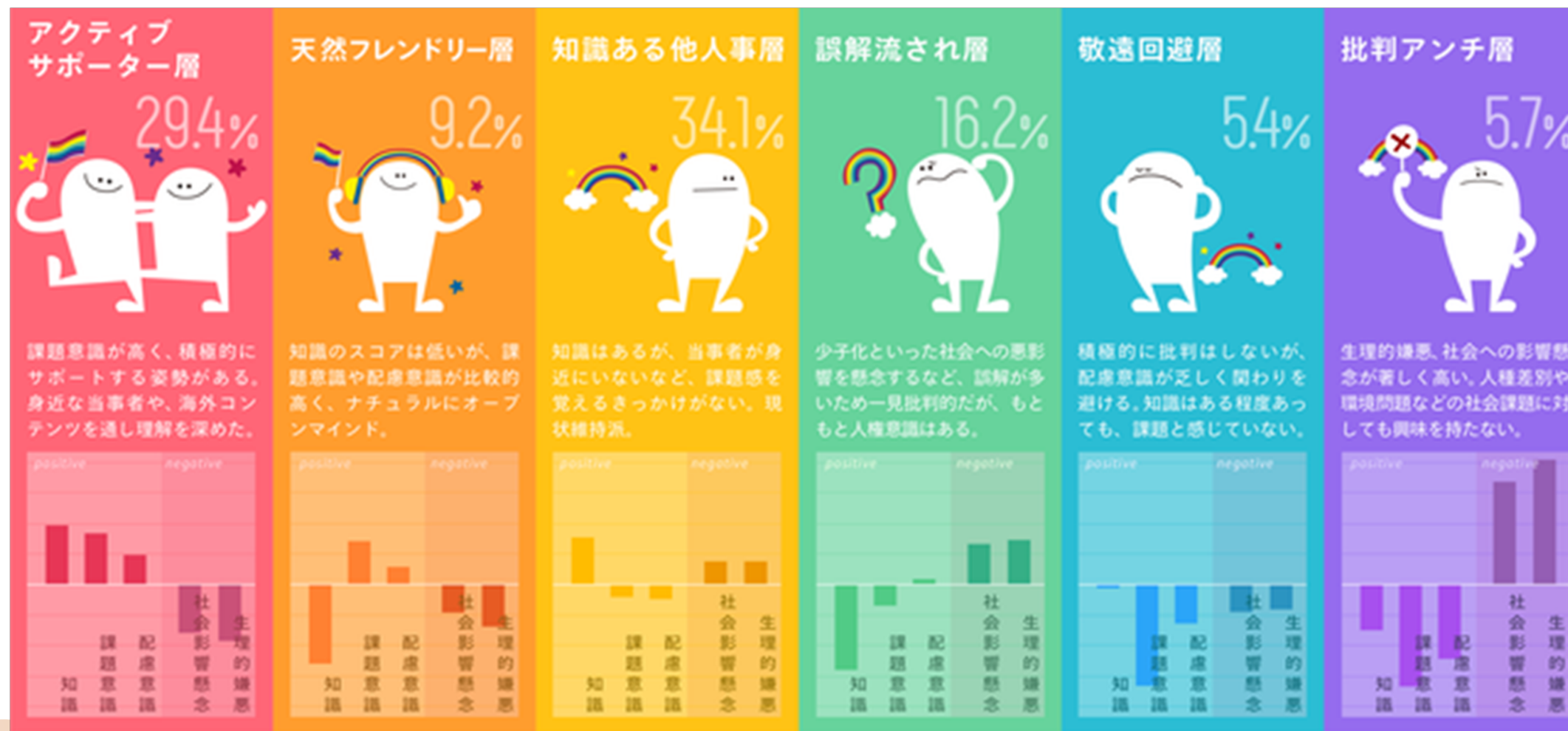
+ **プラス** (性は多様でLGBTQ以外にもたくさんの性のあり方を表している)

[前へ](#)

[次へ](#)

何でLGBTQ+のことを知る必要がある？

◀ メニューに戻る



LGBTQ+に対するストレート層のクラスター分析【「LGBTQ+調査2020電通調べ」一部抜粋】

◀ 前へ



「LGBT」という言葉は8割の人が聞いたことはあったが…正しい知識はない・他人事で問題意識が低い層もまだまだ…

次へ ▶

何でLGBTQ+のことを知る必要がある？

◀ メニューに戻る

自認をする時期はさまざま。
あなたもそうかもしれない！？

高齢期になり自分の人生を
振り返ったときに気づくことも



友人や家族、職場の同僚など
周囲の人を不必要に
傷つけないために！

よりよく生きられる人を増やす
社会を作るために！



**誰もが暮らしやすい社会にしていくためには、
LGBTQ+のことを知っておく必要があります。**

◀ 前へ

次へ ▶